

輸送動向について（9月分）

平成23年10月

1. 輸送概況

今月は、上旬に台風12号、さらに下旬に台風15号が上陸したことにより各地で甚大な被害を伴う記録的な大雨となり、各線区においては運転規制が実施されると共に輸送障害も多く発生した。また、東日本大震災による常磐線の不通も継続していることから、月全体では高速貨963本、専貨57本が運休した（前年同月は、高速貨108本が運休）。

荷動きについては、震災による生産活動の低迷に加え、2度にわたる台風上陸により輸送障害が続いたことから、月を通して前年を大きく下回った。

コンテナ貨物は、紙・パルプ、食料工業品、積合せ貨物など全ての品目が前年を下回り、全体では前年比86.2%となった。紙・パルプは東北地区の生産拠点の減産が続き大幅な減送となった。食料工業品については前年がたばこ増税前の販売増、残暑による清涼飲料水の増といった要因もあり、本年は減送となった。また、積合せ貨物は台風に伴う輸送障害の影響を強く受け減送となった。

車扱貨物は、セメント・石灰石、石油など全ての品目が前年を下回り、全体では前年比83.6%となった。セメント・石灰石は台風12号の大雨により線路が被災したため大幅な減送となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,577	1,829	86.2%	9,223	10,317	89.4%
車 扱	673	805	83.6%	4,228	4,696	90.0%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	171	191	-20	89.5%
	化学工業品	153	176	-23	86.9%
	化学薬品	112	126	-14	88.9%
	食料工業品	240	293	-53	81.9%
	紙・パルプ	212	265	-53	80.0%
	他工業品	132	143	-11	92.3%
	積合せ貨物	150	178	-28	84.3%
	自動車部品	73	76	-3	96.1%
	家電・情報機器	33	44	-11	75.0%
	エコ関連物資	26	31	-5	83.9%
	その他の	275	306	-31	89.9%
コンテナ計	1,577	1,829	-252	86.2%	
車 扱	石油	494	512	-19	96.2%
	セメント・石灰石	57	132	-75	43.3%
	車 両	59	81	-22	73.4%
	その他の	63	80	-17	78.9%
	車 扱 計	673	805	-132	83.6%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)